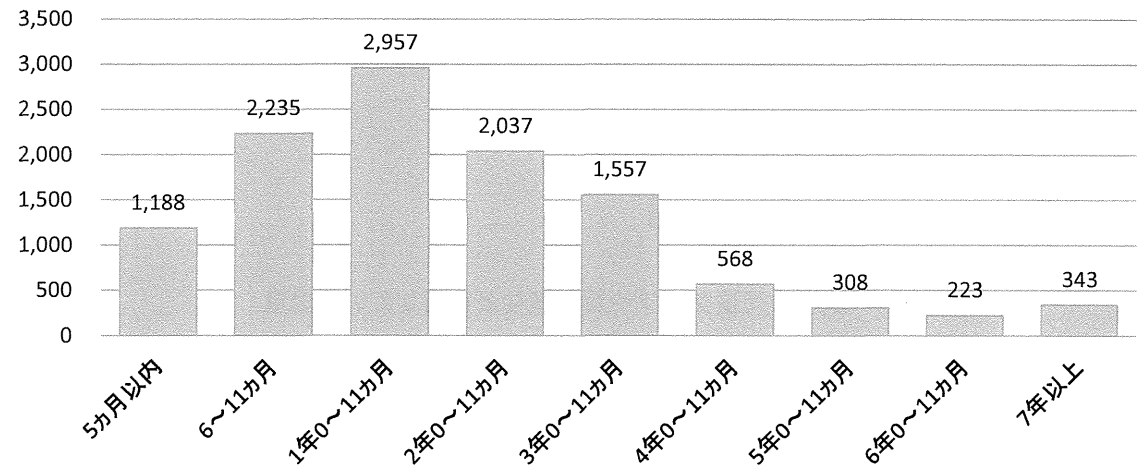


図XI-3-2 利用・在籍年数



4. 利用開始時点での年齢区分

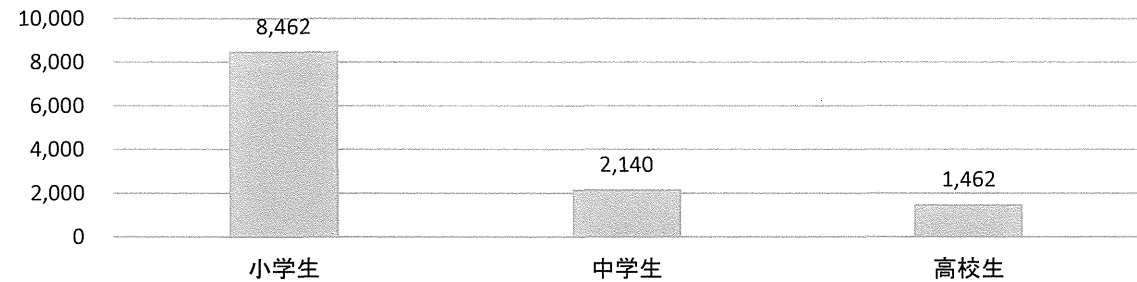
利用開始時点での年齢区分では、平均で「小学生」が 19.19 人、「中学生」4.85 人、「高校生」3.32 人であった。

表XI-4 （事業種別別）利用開始時点での年齢区分

	度数	平均
有効回答施設数	441	-
小学生	8,462	19.19
中学生	2,140	4.85
高校生	1,462	3.32
合計	12,064	27.36

※ 有効回答数は合計値がブランクでない施設数

図XI-4 （事業種別別）利用開始時点での年齢区分



5. 在籍児童・生徒の他資源の利用状況

（1）一般資源の利用状況

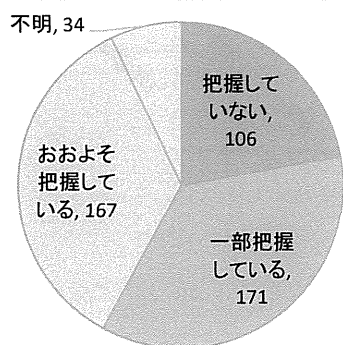
①放課後児童クラブや習い事など利用している児童はいますか

放課後児童クラブや習い事などの利用状況を「おおよそ把握している」は 34.9%の事業所で、「一部把握している」35.8%、「把握していない」は 22.2%であった。一般資源を利用している児童は 1 事業所あたり 1.17 人であった。

表XI-5-1-1-1 (事業種別別) 放課後児童クラブや習い事など利用している児童

	度数	割合
把握していない	106	22.2%
一部把握している	171	35.8%
おおよそ把握している	167	34.9%
不明	34	7.1%
合計	478	100.0%

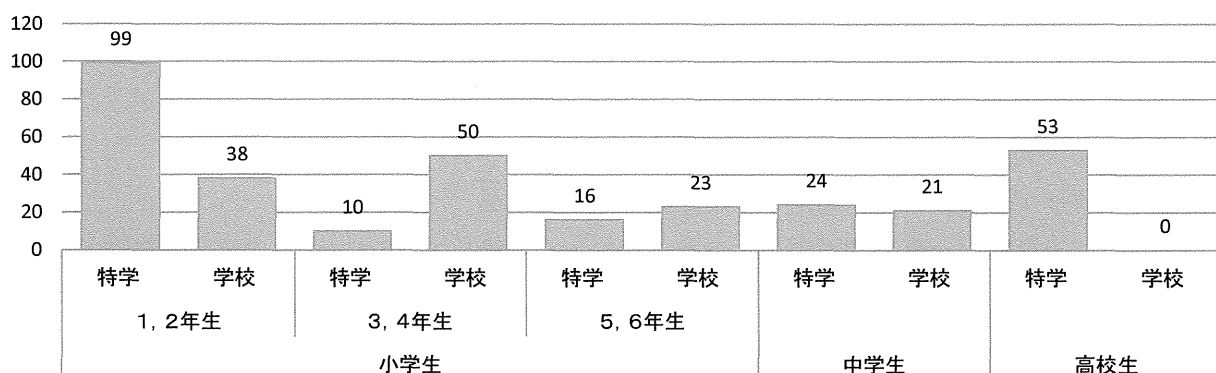
図XI-5-1-1-1 (事業種別別) 放課後児童クラブや習い事など利用している児童



表XI-5-1-1-2 (事業種別別) 一般資源の利用人数

			度数	平均
有効回答施設数			286	-
小学生	1, 2年生	特学	99	0.35
		学校	38	0.13
	3, 4年生	特学	10	0.03
		学校	50	0.17
	5, 6年生	特学	16	0.06
		学校	23	0.08
中学生	特学	24	0.08	
	学校	21	0.07	
高校生	特学	53	0.19	
	学校	0	0.00	
合計			334	1.17

図XI-5-1-1-2 (事業種別別) 一般資源の利用人数



②一般資源の内容

一般資源の内容は、「体育系の習い事（スイミングスクール等）」、「放課後児童クラブ（学童保育）」、「文科系の習い事（習字等）」の順に高い結果であった。他の放課後等デイサービスも利用している児童・生徒がいる事業所の割合は 79.7%（把握していない・不明の合計は 20.3%）、他の放課後等デイサービスを利用している児童・生徒の割合は平均で 39.75%であった。

表 XI-5-1-2-1 （事業種別別）一般資源の内容

	度数
放課後児童クラブ(学童保育)	148
放課後子ども教室	16
体育系の習い事(スイミングスクール等)	210
体育系の同年代のクラブ(野球やサッカー等)	69
地域の体育系の年齢制限のないクラブ(卓球や野球、バドミントン等)	37
文化系習い事(習字等)	128
文化系のサークル(手芸や料理等)	5
文化系のクラブ(演劇や演奏等)	58
その他	71

図 XI-5-1-2-1 （事業種別別）一般資源の内容

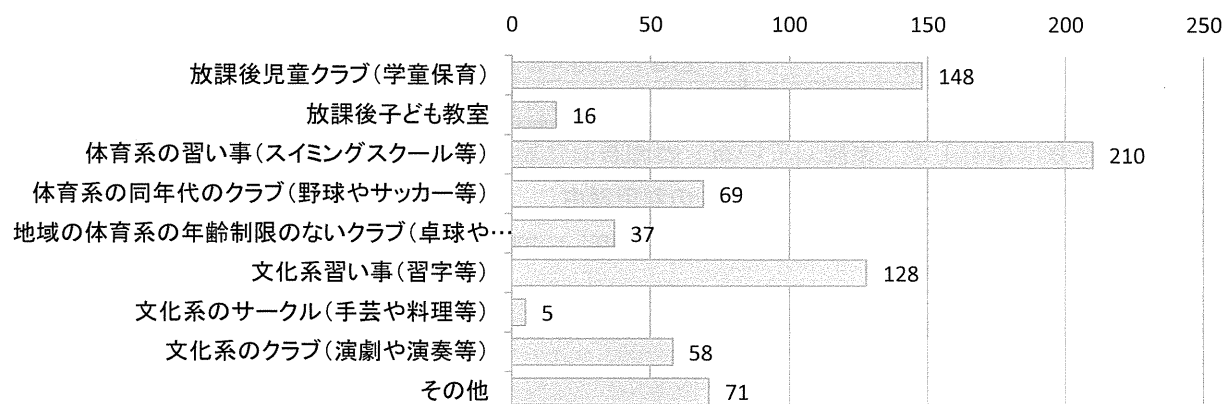


表 XI-5-1-2-2 （事業種別別）他の放課後等デイサービスも利用している児童・生徒がいるか

	度数	割合
把握していない	47	9.8%
いる	381	79.7%
不明	50	10.5%
合計	478	100.0%

表 XI-5-1-2-3 （事業種別別）他の放課後デイサービスを利用している児童の割合

	有効回答施設数	割合 計	平均割合
他の放課後デイサービスを利用している児童の割合	355	14110.05	39.75

※ 有効回答数は回答のある施設数

（２）他の放課後等デイサービスを利用する児童・生徒について

他の放課後等デイサービスを利用する児童・生徒における当該施設の平均的な利用日数は週あたり 3.17 日、他の施設の平均か所数は 2.06 事業所、他の施設の平均利用日数は 2.47 日であった。

表XI-5-2 (事業種別別) 他の放課後デイサービスを利用する児童・生徒

	有効回答施設数	度数	平均
施設の平均的な利用日数(週あたり)	349	1106.91	3.17
他の施設数の平均ヶ所数(週あたり)	310	637.64	2.06
他の施設の平均利用日数(週あたり)	278	685.67	2.47

※ 有効回答数はそれぞれ回答のある施設数

6. 放課後等デイサービスの利用理由

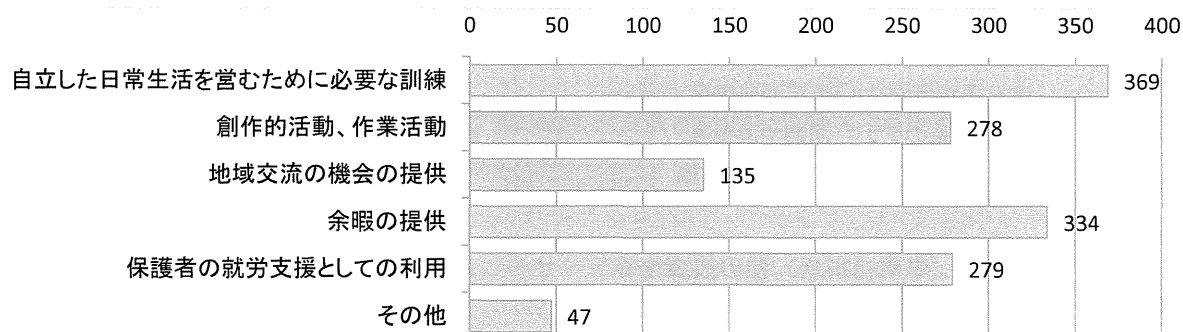
放課後等デイサービスの利用理由(複数回答)では、「自立した日常生活を営むために必要な訓練」(77.2%)、「余暇の提供」(69.9%)、「保護者の就労支援としての利用」(58.4%)、「創作的活動、作業活動」(58.2%)であった。

表XI-6 (事業種別別) 放課後デイサービスの利用理由

	度数	割合
有効回答施設数	478	-
自立した日常生活を営むために必要な訓練	369	77.2%
創作的活動、作業活動	278	58.2%
地域交流の機会の提供	135	28.2%
余暇の提供	334	69.9%
保護者の就労支援としての利用	279	58.4%
その他	47	9.8%

※ 有効回答数はXIの1で「実施している」と回答した施設数

図XI-6 (事業種別別) 放課後デイサービスの利用理由



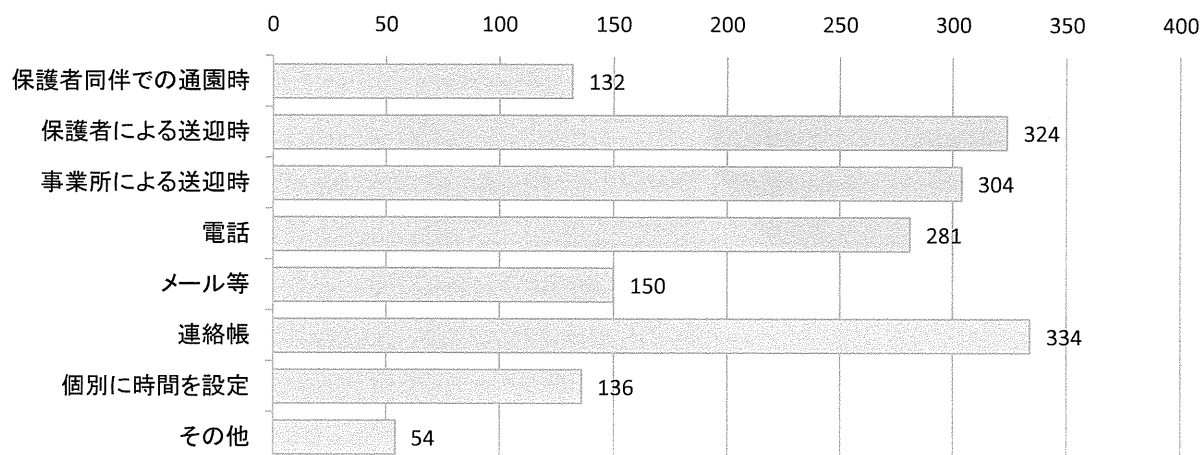
7. 保護者との情報交換の機会

保護者との情報交換の機会は、「連絡帳」が最も多く 334 事業所、次いで「保護者による送迎時」、「事業所による送迎時」、「電話」の順であった。

表XI-7 （事業種別別）保護者との情報交換の機会

	度数
保護者同伴での通園時	132
保護者による送迎時	324
事業所による送迎時	304
電話	281
メール等	150
連絡帳	334
個別に時間を設定	136
その他	54

図XI-7 （事業種別別）保護者との情報交換の機会



8. 学校との連携

（１）支援内容の確認等で学校との情報共有や協議をおこなったか

支援内容の確認等で学校との情報共有や協議を「行った」事業所は 67.6%、「行っていない」は 39.3%であった。「行った」場合は平均して 10.40 人について 9.76 回行っていた。

表XI-8-1-1 （事業種別別）支援内容の確認等で学校との情報共有や協議をおこなったか

	度数	割合
行っていない	140	29.3%
行った	323	67.6%
不明	15	3.1%
合計	478	100.0%

表XI-8-1-2 在籍児童・生徒に対して、合計で何回行ったか

	有効回答施設数	度数	平均
人数	283	2944	10.40
回数	277	2704	9.76

※ 有効回答数はそれぞれ回答のある施設数

（２）その際、個別に教育指導計画と個別支援計画を共有したか

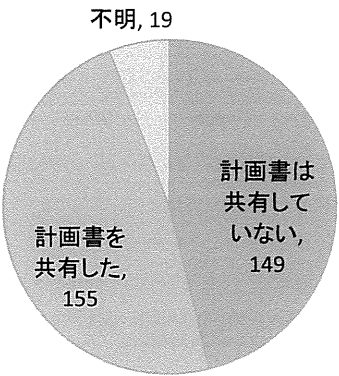
情報共有や協議を行った際に、教育指導計画と個別支援計画を「共有した」事業所の割合は 48.0%、「共

有していない」は46.1%であった。

表XI-8-2 （事業種別別）個別に教育指導計画と個別支援計画を共有したか

	度数	割合
計画書は共有していない	149	46.1%
計画書を共有した	155	48.0%
不明	19	5.9%
合計	323	100.0%

図XI-8-2 （事業種別別）個別に教育指導計画と個別支援計画を共有したか



9. 障害児支援利用計画について

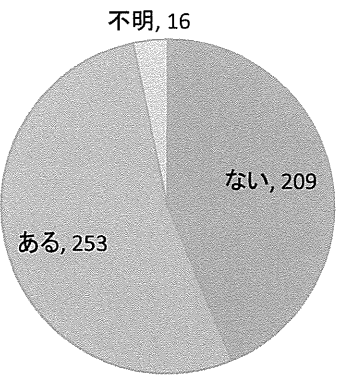
（1）同じ法人内に障害児相談支援事業所があるか

同一法人内に障害児相談支援事業所が「ある」放課後等デイサービス事業所は52.9%、「ない」事業所は43.7%であった。

表XI-9-1 （事業種別別）同じ法人内に障害児相談支援事業所があるか

	度数	割合
ない	209	43.7%
ある	253	52.9%
不明	16	3.3%
合計	478	100.0%

図XI-9-1 （事業種別別）同じ法人内に障害児相談支援事業所があるか



(2) 同じ法人内の相談支援事業所が障害児支援利用計画の作成を行っている割合

同じ法人内の相談支援事業所が障害児支援利用計画の作成を行っている割合は、平均で 50.56%であった。

表 XI-9-2 (事業種別別) 同じ法人内の相談支援事業所が障害児支援利用計画の作成を行っている割合

	有効回答施設数	度数	平均
割合	226	11427.39	50.56

※ 有効回答数は回答のある施設数

(3) 放課後等デイサービス契約児の障害児支援利用計画モニタリングのための、相談支援専門員による事業所見学や情報収集の回数

平成 27 年度上半期の 6 か月間における相談支援専門員による事業所見学や情報収集は平均 12.08 回であった。

表 XI-9-3 (事業種別別) 相談支援専門員による事業所見学や情報収集の回数

	有効回答施設数	度数	平均
割合	377	4552.7	12.08

※ 有効回答数は回答のある施設数

10. 会議等

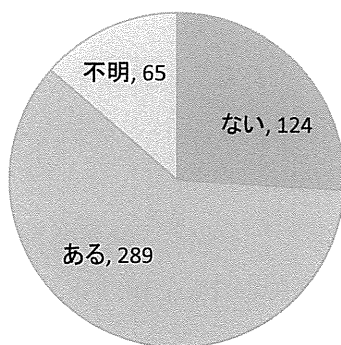
(1) 相談支援専門員との連携 平成 27 年 4 月 1 日～9 月 30 日の間で、サービス調整会議等の外部関係者との会議はありましたか

平成 27 年度上半期の 6 か月間におけるサービス調整会議等の外部関係者との会議は「ある」が 60.5%、「ない」が 25.9%であった。「ある」場合の回数は平均 7.85 回、月平均 1.71 回であった。

表 XI-10-1-1 (事業種別別) サービス調整会議等の外部関係者との会議の有無

	度数	割合
ない	124	25.9%
ある	289	60.5%
不明	65	13.6%
合計	478	100.0%

図 XI-10-1-1 (事業種別別) サービス調整会議等の外部関係者との会議の有無



表XI-10-1-2 (事業種別別) サービス調整会議等の外部関係者との会議の回数と頻度

	有効回答施設数	度数	平均
回数(総数)	268	2103	7.85
頻度(月平均)	233	398.78	1.71

※ 有効回答数はそれぞれ回答のある施設数

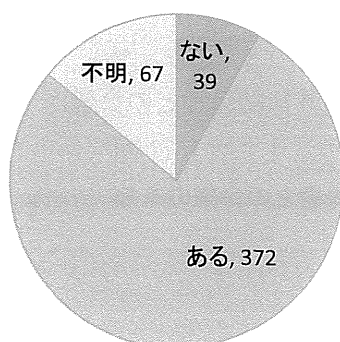
(2) 個別支援会議(事業所内)について 平成27年4月1日～9月30日の間で、事業所内で個別支援会議はありましたか

平成27年度上半期の6か月間において事業所内での個別支援会議は「ある」77.8%、「ない」8.2%であった。「ある」場合の平均は15.17回、月平均2.57回であった。

表XI-10-2-1 (事業種別別) 事業所内での個別支援会議有無

	度数	割合
い	39	8.2%
ある	372	77.8%
不明	67	14.0%
合計	478	100.0%

図XI-10-2-1 (事業種別別) 事業所内での個別支援会議有無



表XI-10-2-2 (事業種別別) 事業所内での個別支援会議の回数と頻度

	有効回答施設数	度数	平均
回数(総数)	352	5339	15.17
頻度(月平均)	346	890.04	2.57

※ 有効回答数はそれぞれ回答のある施設数

1.1. ガイドラインと自己評価について

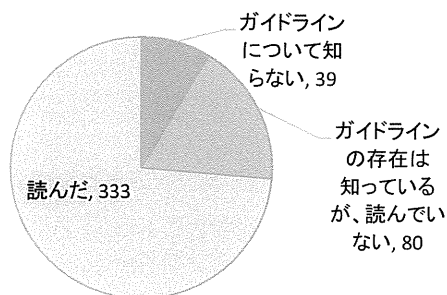
(1) 放課後等デイサービスガイドラインについて

平成27年4月に発出された放課後等デイサービスガイドラインについて、調査時点(平成27年12月)での認知度は、「読んだ」69.7%、「存在は知っているが、読んでいない」16.7%、「知らない」8.2%であった。

表XI-1 1-1 (事業種別別) 放課後等デイサービスガイドラインについて

	度数	割合
ガイドラインについて知らない	39	8.2%
ガイドラインの存在は知っているが、読んでいない	80	16.7%
読んだ	333	69.7%
不明	26	5.4%
合計	478	100.0%

図XI-1 1-1 (事業種別別) 放課後等デイサービスガイドラインについて



(2) 放課後等デイサービス自己評価表について

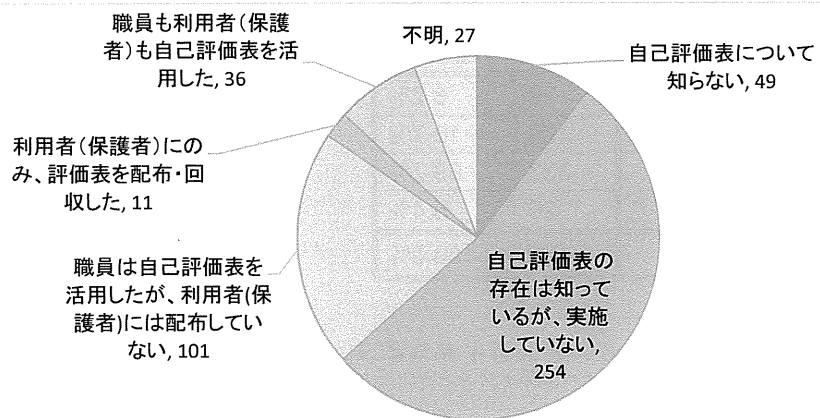
平成27年4月に発出された自己評価表について、調査時点(平成27年12月)での認知度は、「自己評価表の存在は知っているが、実施していない」53.1%、「職員は自己評価票を活用したが、利用者(保護者)には配布していない」21.1%、「自己評価票について知らない」10.3%であった。

表XI-1 1-2 (事業種別別) 放課後等デイサービス自己評価表について

	度数	割合
自己評価表について知らない	49	10.3%
自己評価表の存在は知っているが、実施していない	254	53.1%
職員は自己評価表を活用したが、利用者(保護者)には配布していない	101	21.1%
利用者(保護者)にのみ、評価表を配布・回収した	11	2.3%
職員も利用者(保護者)も自己評価表を活用した	36	7.5%
不明	27	5.6%
合計	478	100.0%

図XI-1 1-2 (事業種別別) 放課後等デイサービス自己評価表について

	度数	割合
自己評価表について知らない	49	10.3%
自己評価表の存在は知っているが、実施していない	254	53.1%
職員は自己評価表を活用したが、利用者(保護者)には配布していない	101	21.1%
利用者(保護者)にのみ、評価表を配布・回収した	11	2.3%
職員も利用者(保護者)も自己評価表を活用した	36	7.5%
不明	27	5.6%
合計	478	100.0%



事業所の分類によるクロス集計

事業所を、利用児の主たる障害（知的障害、発達障害、肢体不自由＋重症心身障害）、利用児がより多く通う学校の種類（地域の学校、特別支援学校）に分類し、質問紙の各項目とのクロス集計を行った。

XI 放課後等デイサービスについて

5. 在籍児童・生徒の他資源の利用状況

(1) 一般資源の利用状況

①放課後児童クラブや習い事など利用している児童はいますか × 主な障害

「把握していない」事業所は「肢体不自由＋重症心身障害」の割合が高い事業所が多い。

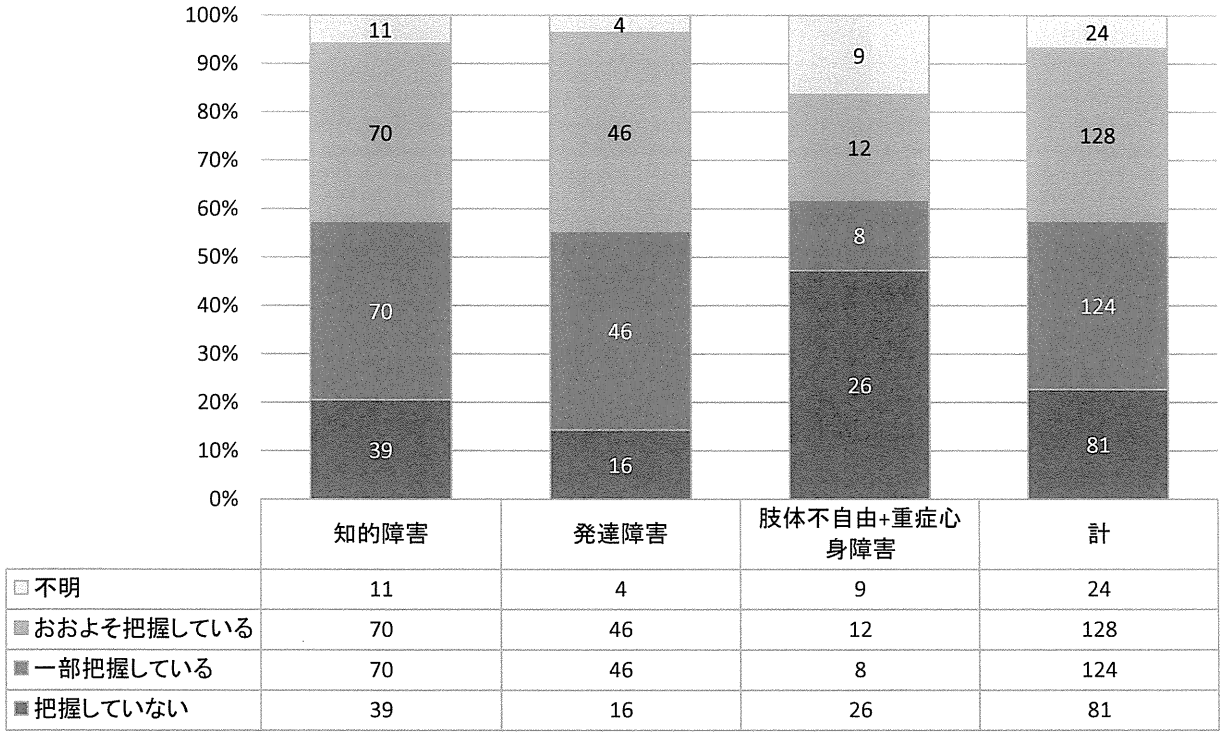
表 1-1-1 （主な障害別）放課後児童クラブや習い事など利用している児童有無 度数

	知的障害	発達障害	肢体不自由+ 重症心身障害	計
把握していない	39	16	26	81
一部把握している	70	46	8	124
おおよそ把握している	70	46	12	128
不明	11	4	9	24
合計	190	112	55	357

表 1-1-2 （主な障害別）放課後児童クラブや習い事など利用している児童有無 度数

	知的障害	発達障害	肢体不自由+ 重症心身障害	計
把握していない	20.5%	14.3%	47.3%	22.7%
一部把握している	36.8%	41.1%	14.5%	34.7%
おおよそ把握している	36.8%	41.1%	21.8%	35.9%
不明	5.8%	3.6%	16.4%	6.7%

図 1-1 （主な障害別）放課後児童クラブや習い事など利用している児童有無



① 放課後児童クラブや習い事など利用している児童はいますか × 学校種類

「おおそ把握している」事業所では「学校在籍者が特別支援学校在籍者よりも多い」事業所が多く、
「把握していない」事業所では「特別支援学校在籍者が学校在籍者よりも多い」事業所が多い。

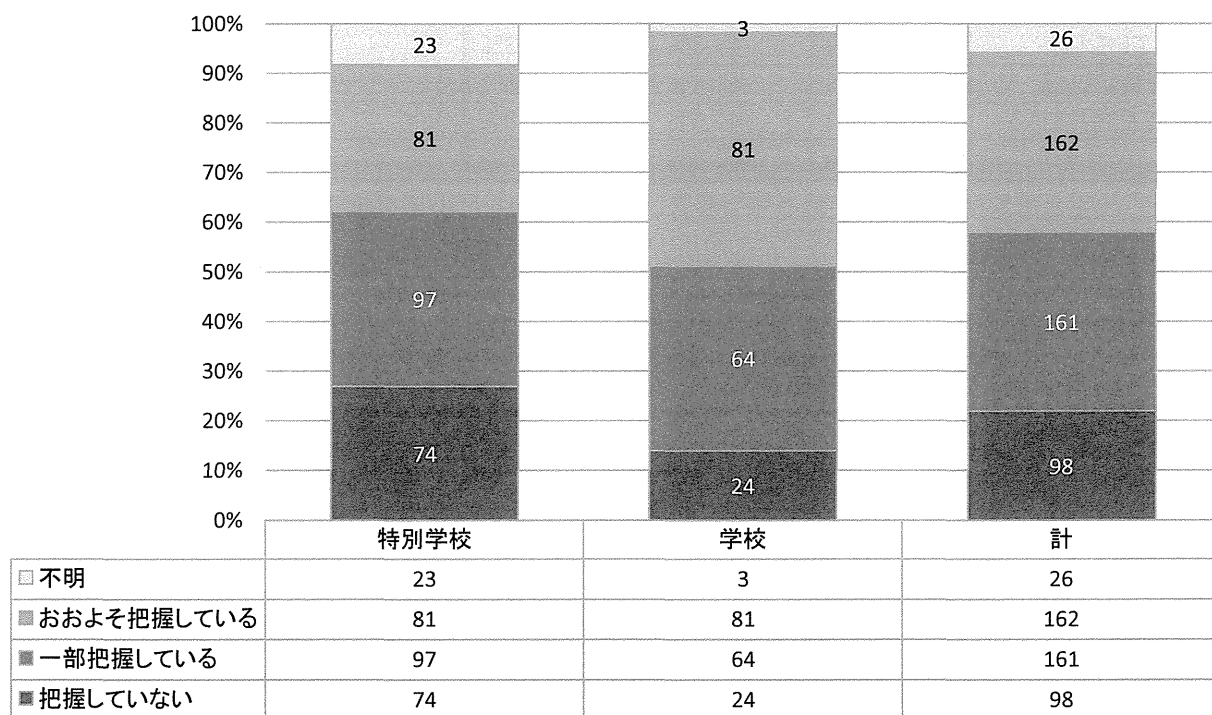
表 1-2-1 (学校種類別) 放課後児童クラブや習い事など利用している児童有無 度数

	特別学校	学校	計
把握していない	74	24	98
一部把握している	97	64	161
おおそ把握している	81	81	162
不明	23	3	26
合計	275	172	447

表 1-2-2 (学校種類別) 放課後児童クラブや習い事など利用している児童有無 度数

	特別学校	学校	計
把握していない	26.9%	14.0%	21.9%
一部把握している	35.3%	37.2%	36.0%
おおそ把握している	29.5%	47.1%	36.2%
不明	8.4%	1.7%	5.8%

図 1-2 (学校種類別) 放課後児童クラブや習い事など利用している児童有無



① 放課後児童クラブや習い事など利用している児童はいますか × 年齢

放課後児童クラブや習い事など利用している児童の把握状況は、「おおよそ把握している」事業所では「小学生の在籍者が中学・高校生の在籍者より多い」事業所が多い。

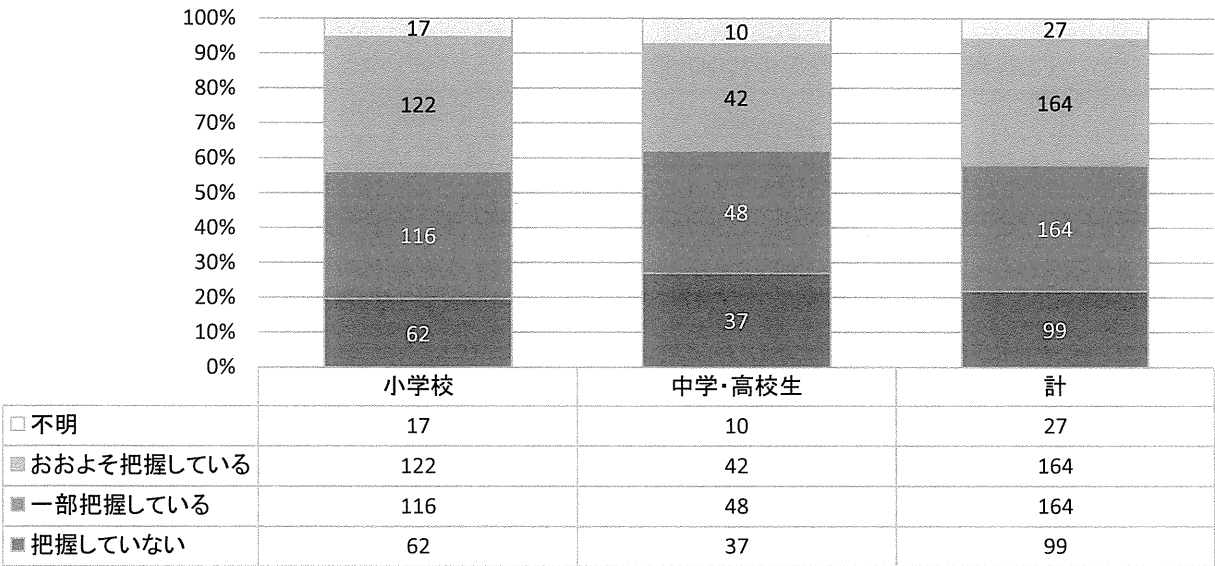
表 1-3-1 （年齢別）放課後児童クラブや習い事など利用している児童有無 度数

	小学校	中学・高校生	計
把握していない	62	37	99
一部把握している	116	48	164
おおよそ把握している	122	42	164
不明	17	10	27
合計	317	137	454

表 1-3-2 （年齢別）放課後児童クラブや習い事など利用している児童有無 度数

	小学校	中学・高校生	計
把握していない	19.6%	27.0%	21.8%
一部把握している	36.6%	35.0%	36.1%
おおよそ把握している	38.5%	30.7%	36.1%
不明	5.4%	7.3%	5.9%

図 1-3 （年齢別）放課後児童クラブや習い事など利用している児童有無



(1) 一般資源の利用人数 × 主な障害

一般資源の利用状況は、利用者の主な障害が「発達障害」である事業所で平均 9.03 人、「知的障害」である事業所で平均 5.73 人、「肢体不自由+重症心身障害」で平均 2.29 人の順であった。

表 2-1-1 (主な障害別) 一般資源の利用人数 度数

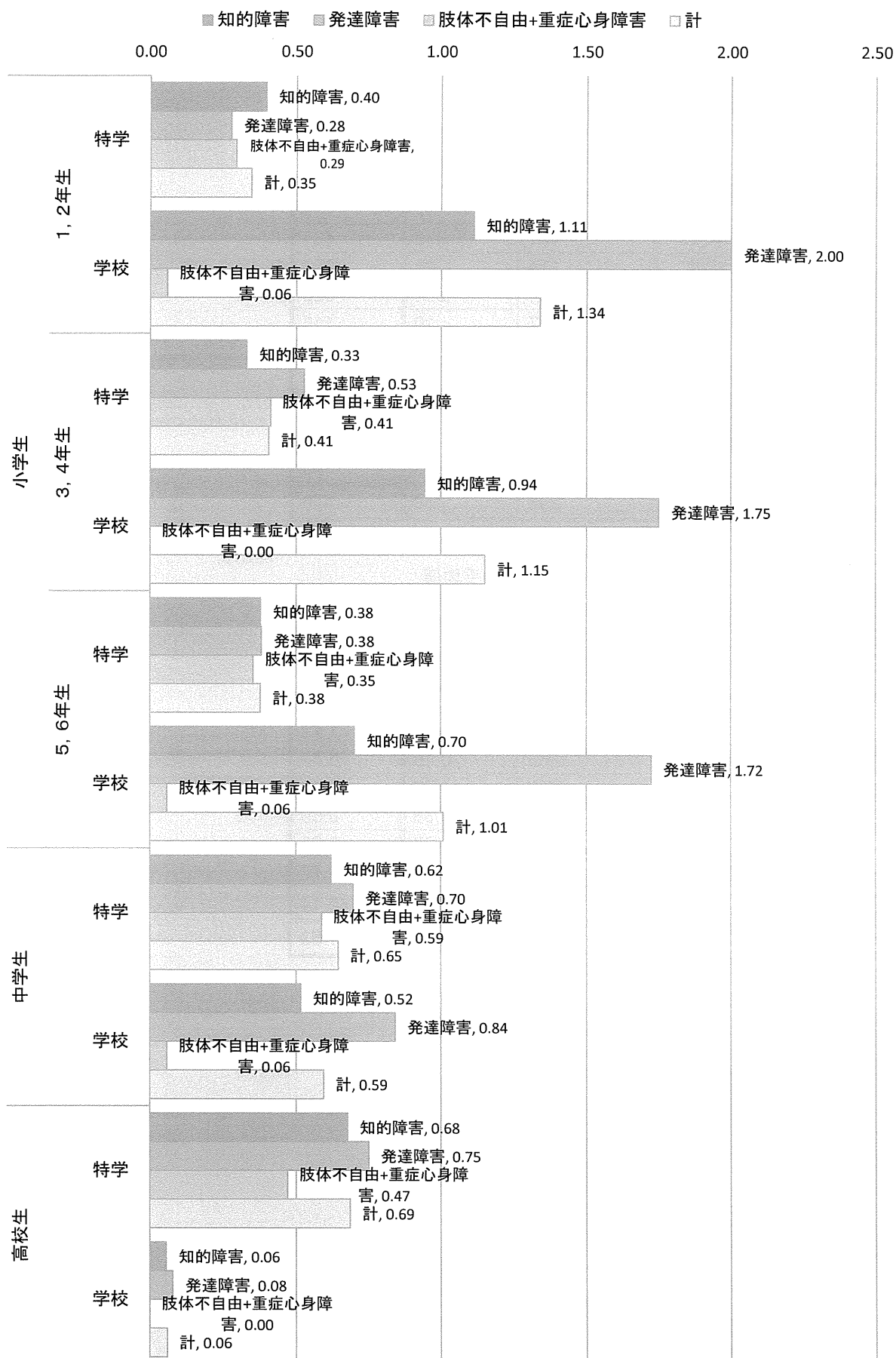
			知的障害	発達障害	肢体不自由+ 重症心身障害	計
有効回答施設数			124	76	17	217
小学生	1, 2年生	特学	49	21	5	75
		学校	138	152	1	291
	3, 4年生	特学	41	40	7	88
		学校	117	133	0	250
	5, 6年生	特学	47	29	6	82
		学校	87	131	1	219
中学生		特学	77	53	10	140
		学校	64	64	1	129
高校生		特学	84	57	8	149
		学校	7	6	0	13
合計			711	686	39	1436

表 2-1-2 (主な障害別) 一般資源の利用人数 平均値

			知的障害	発達障害	肢体不自由+ 重症心身障害	計
小学生	1, 2年生	特学	0.40	0.28	0.29	0.35
		学校	1.11	2.00	0.06	1.34
	3, 4年生	特学	0.33	0.53	0.41	0.41
		学校	0.94	1.75	0.00	1.15
	5, 6年生	特学	0.38	0.38	0.35	0.38
		学校	0.70	1.72	0.06	1.01
中学生		特学	0.62	0.70	0.59	0.65
		学校	0.52	0.84	0.06	0.59
高校生		特学	0.68	0.75	0.47	0.69
		学校	0.06	0.08	0.00	0.06
合計			5.73	9.03	2.29	6.62

※ 分子は人数で、分母は有効回答施設数

図 2-1 (主な障害別) 一般資源の利用人数 平均値



(1)一般資源の利用人数 × 学校種類

一般資源の利用人数は、「特別支援学校在籍者が学校在籍者より多い」事業所では高校生の一般資源利用が多く、「学校在籍者が特別支援学校在籍者より多い」事業所では小学生の一般資源利用が多い。

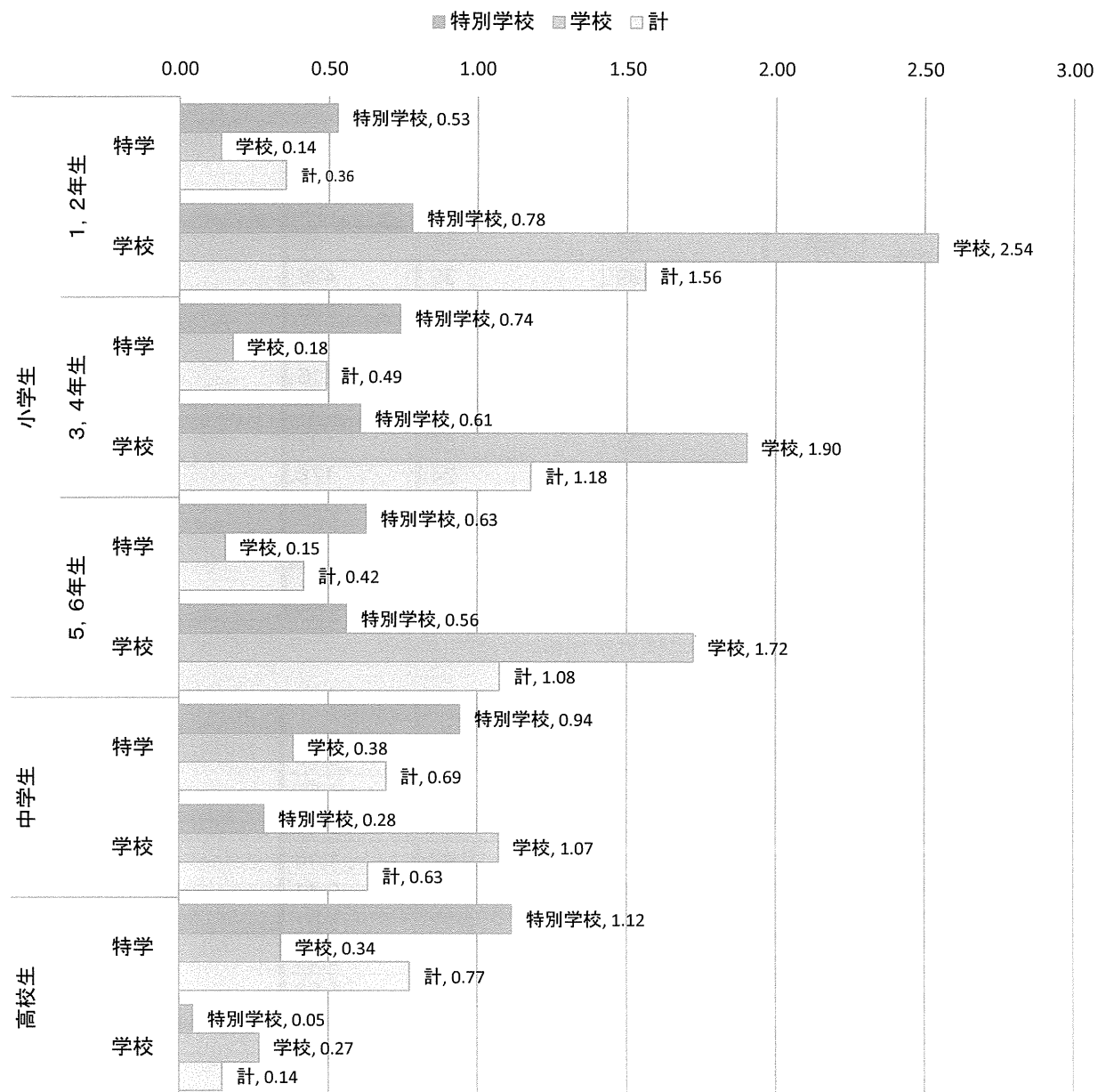
表 2-2-1 (学校種類別) 一般資源の利用人数 度数

			特別学校	学校	計
有効回答施設数			155	123	278
小学生	1, 2年生	特学	82	17	99
		学校	121	313	434
	3, 4年生	特学	115	22	137
		学校	94	234	328
	5, 6年生	特学	97	19	116
		学校	87	212	299
中学生		特学	146	47	193
		学校	44	132	176
高校生		特学	173	42	215
		学校	7	33	40
合計			258	168	426

図 2-2-2 (学校種類別) 一般資源の利用人数 平均値

			特別学校	学校	計
小学生	1, 2年生	特学	0.53	0.14	0.36
		学校	0.78	2.54	1.56
	3, 4年生	特学	0.74	0.18	0.49
		学校	0.61	1.90	1.18
	5, 6年生	特学	0.63	0.15	0.42
		学校	0.56	1.72	1.08
中学生		特学	0.94	0.38	0.69
		学校	0.28	1.07	0.63
高校生		特学	1.12	0.34	0.77
		学校	0.05	0.27	0.14
合計			1.66	1.37	1.53

図 2-2 (学校種別) 一般資源の利用人数 平均値



(1) 一般資源の利用人数 × 年齢

一般資源の利用人数は、「中学・高校生在籍者が小学校在籍者より多い」事業所では高校生の一般資源利用が多く、「小学校在籍者が中学・高校生在籍者より多い」事業所では小学生の一般資源利用が多い。

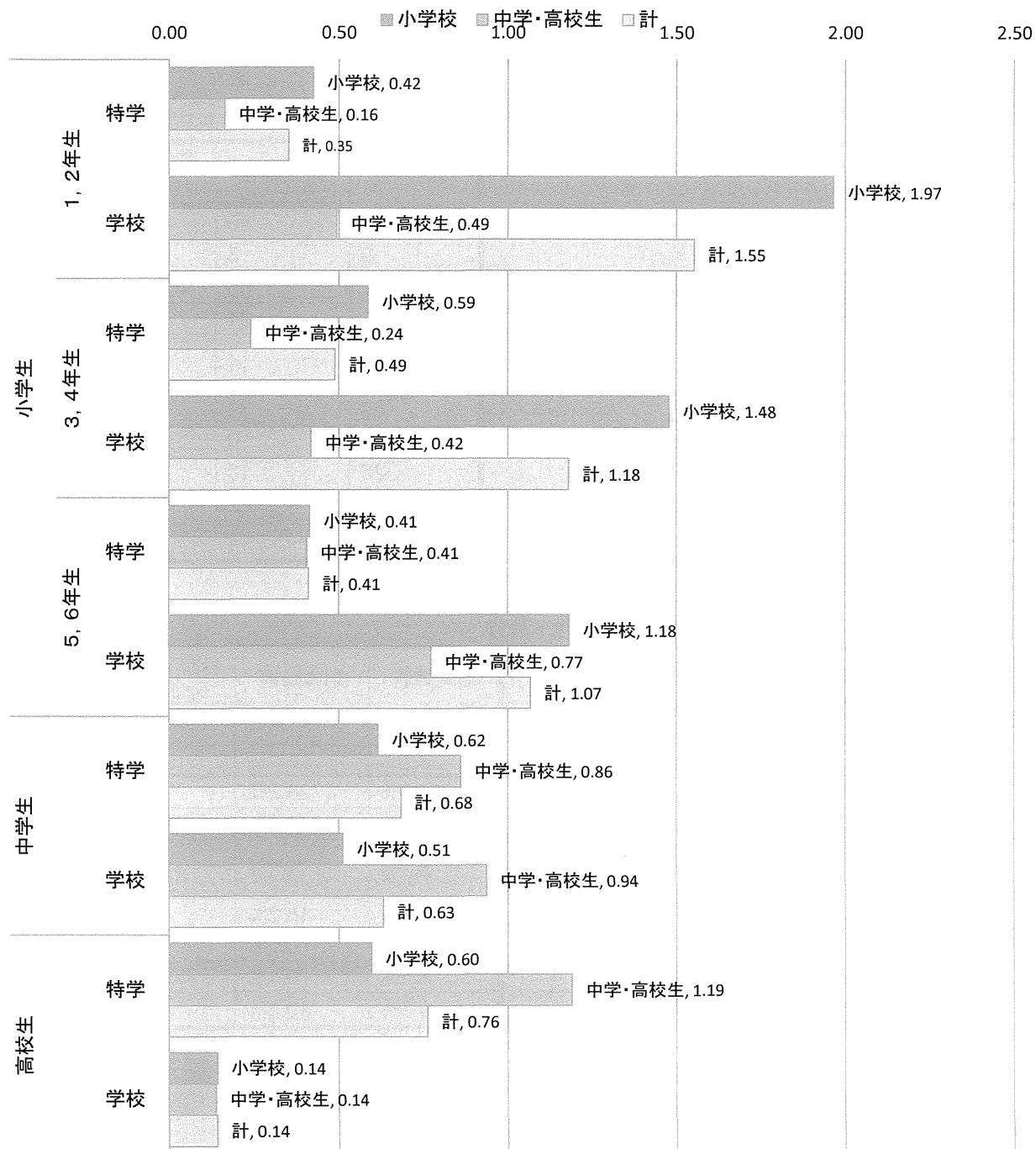
表 2-3-1 (年齢別) 一般資源の利用人数 度数

			小学校	中学・高校生	計
有効回答施設数			203	79	282
小学生	1, 2年生	特学	86	13	99
		学校	399	39	438
	3, 4年生	特学	119	19	138
		学校	300	33	333
	5, 6年生	特学	84	32	116
		学校	240	61	301
中学生		特学	125	68	193
		学校	104	74	178
高校生		特学	121	94	215
		学校	29	11	40
合計			1607	444	2051

表 2-3-2 (年齢別) 一般資源の利用人数 平均値

			小学校	中学・高校生	計
小学生	1, 2年生	特学	0.42	0.16	0.35
		学校	1.97	0.49	1.55
	3, 4年生	特学	0.59	0.24	0.49
		学校	1.48	0.42	1.18
	5, 6年生	特学	0.41	0.41	0.41
		学校	1.18	0.77	1.07
中学生		特学	0.62	0.86	0.68
		学校	0.51	0.94	0.63
高校生		特学	0.60	1.19	0.76
		学校	0.14	0.14	0.14
合計			7.92	5.62	7.27

図2-3 (年齢別) 一般資源の利用人数 平均値



(1) 一般資源の利用状況 × 主な障害

一般資源の利用状況は、事業所の主な利用者が「肢体不自由+重症心身障害」である事業所では放課後児童クラブ（学童保育）の割合が少なく、文科系習い事（習字等）の割合が高い。

表 3-1-1 （主な障害別）一般資源の利用状況 度数

	知的障害	発達障害	肢体不自由+重症心身障害	計
①放課後児童クラブ(学童保育)	52	46	2	100
②放課後子ども教室	9	3	0	12
③体育系の習い事(スイミングスクール等)	89	56	4	149
④体育系の同年代のクラブ(野球やサッカー等)	21	24	1	46
⑤地域の体育系の年齢制限のないクラブ(卓球や野球、バドミントン等)	15	11	0	26
⑥文化系習い事(習字等)	52	39	5	96
⑦文化系のサークル(手芸や料理等)	3	0	0	3
⑧文化系のクラブ(演劇や演奏等)	25	13	1	39
⑨その他	28	22	5	55
合計	294	214	18	526

表 3-1-2 （主な障害別）一般資源の利用状況 割合

	知的障害	発達障害	肢体不自由+重症心身障害	計
①放課後児童クラブ(学童保育)	17.7%	21.5%	11.1%	19.0%
②放課後子ども教室	3.1%	1.4%	0.0%	2.3%
③体育系の習い事(スイミングスクール等)	30.3%	26.2%	22.2%	28.3%
④体育系の同年代のクラブ(野球やサッカー等)	7.1%	11.2%	5.6%	8.7%
⑤地域の体育系の年齢制限のないクラブ(卓球や野球、バドミントン等)	5.1%	5.1%	0.0%	4.9%
⑥文化系習い事(習字等)	17.7%	18.2%	27.8%	18.3%
⑦文化系のサークル(手芸や料理等)	1.0%	0.0%	0.0%	0.6%
⑧文化系のクラブ(演劇や演奏等)	8.5%	6.1%	5.6%	7.4%
⑨その他	9.5%	10.3%	27.8%	10.5%